

関係各位

関西テニス協会実業団委員会

「関西テニス協会実業団大会(片岡カップ)開催に向けた感染拡大予防ガイドライン」

(改訂2021年12月3日)

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大予防のための留意点についてまとめたものであり、本大会出場関係者は本ガイドラインを遵守し大会に参加してください。

遵守されなかった場合は、他の参加者の安全を確保するなどの観点から、大会参加の取り消しなどの措置を取る場合があります。

なお、このガイドラインは今後の感染状況などにより改訂される可能性があります。

1) 試合前以下に該当する選手は試合への参加は認められません

①試合前3週間以内に新型コロナウイルス感染症と診断された場合

②過去14日以内に

- ・発熱・風邪症状・咳・咽頭通・息苦しさ・強いだるさ・味覚嗅覚異常などのコロナ感染症を疑われる症状がでた場合
- ・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航歴または当該在住者との濃厚接触があった場合
- ・同居家族や身近な方に感染が疑われる方がいた場合、あるいは感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合

2) 試合当日の注意点は以下のとおりです

①試合会場はできるだけ参加選手のみ集合してください

やむを得ず同行する方がいる場合は、事前に対戦相手の同意を得た上で、上記1)に該当しないか確認し、会場では選手同様の対策を行ってください

②試合当日会場へ行く前に各自「対戦当日確認書(大会HP掲載)」をチェックしてください

③会場内ではこまめに手指消毒と手洗いを行い、試合中以外はワクチン接種済みでもマスクを着用してください(使用済みマスクは必ずお持ち帰りください)

④用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)の貸し借りはしないでください

⑤常に他人との距離を取るよう心掛けてください

- ・コート上の挨拶は間隔を取って行う
- ・コートチェンジの際対面を避ける
- ・ペア間でもハイタッチや至近距離での会話を避ける
- ・飲食時は対面を避け、会話は控える
- ・雨天時の待機場所など対策を事前に打ち合わせする

3) その他

- * 各自治体、各企業団体、試合会場などの感染症対策に従ってください
- * 試合会場への移動の際も対策を取ってください
- * 各自ゴミや飲み残し、食べ残しは必ずお持ち帰りください
- * 試合後の懇親会は控えてください
- * 対戦後2週間以内に感染が判明した場合は、速やかに関西テニス協会並びに対戦相手チームへ報告してください
- * もし感染者が出た場合でも、誹謗中傷などは決して行わないでください

1日も早く元のテニス環境を取り戻せるよう、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

感染症予防 安心・安全テニスの心得

テニスは **社会的距離** が確保できるスポーツです。

出かける前に体調チェック

- 検温により平熱の確認
- 発熱やせき、のどの痛みなど風邪の症状がない
- だるさ、息苦しさがない
- 臭いや味がいつもと同じ

感染予防の基本

- 三密（「密閉」、「密集」、「密接」）の回避
- 手洗い、アルコール等による手指消毒
- マスク着用
- 混雑する交通手段での移動を避ける

レクリエーションテニスの留意点

- プレイ中、お互いの距離を、2メートル以上確保

なるべく距離をあける

ダブルスペア間でラケットが当たらない距離は約280cm [(腕の長さ+ラケットの長さ)×2]

- ベンチ、ネット、審判台に手で触れない
- ベンチに座る際も社会的距離を確保
- 試合の始めと終わりの挨拶は握手ではない方法で
- プレイ中は手で顔に触れない
- テニス施設のルールを守る

このリーフレットは、国際テニス連盟、スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会等の資料を参考に公益財団法人日本テニス協会がテニス愛好者向けに作成したものです。(2020年6月)